

地球が危ない！ 排気

排気ガスには何が含まれているんだろう

二酸化炭素(CO₂)
温室効果を持つ。高濃度でないかぎり人体への影響はほとんどない。

一酸化炭素(CO)
体内に酸素不足の状態にするため、吐き気、頭痛、めまいを引き起こすほか、死亡に至る危険性もある。

窒素酸化物(NO_x)
一酸化窒素、二酸化窒素などの総称。酸性雨を降らせるだけでなく、呼吸障害を起こす原因ともなる。



地球温暖化の原因となっている二酸化炭素。目から大量に発生しています。その発生源の日常生活に欠かすことができない自動車と

炭化水素(HC)
濃度が高まると目やのどが痛くなる。植物の気孔をふさぎ、枯らしてしまうことも。

浮遊粒子状物質(SPM)
ディーゼル車などの黒煙に含まれる粒子。有害物質を含み、人体にさまざまな影響を及ぼす。

自動車の使い方を工夫しよう

● 環境に優しい低公害車 ●

買い物や旅行などに便利な自動車は、いつでもどこにでも行ける「頼れる足」となる反面、大量の排気ガスを出し、大量のエネルギーを消費する「厄介者」ともいえます。自動車の利用による環境への影響をできるだけ減らす方策として、窒素酸化物などの有害な物質の排出量が極めて少ない「低公害車」の導入は、有効な手段の一つです。市では、公用車に率先して導入するなど、低公害車の普及に努めています。

● 運転の仕方でも排気ガスを削減 ●

平成十四年三月現在、市内の自動車保有台数は約九十八万台に達しました。平成四年三月の保有台数が約七十九万台。この十年間で約24%という大きな伸び率を示しています。市では、今年二月に「生活環境の確保に関する条例」を施行。その中で、自動車の増加に伴う環境への影響をできるだけ抑えるため、使用する人、販売する人、市の三者が果たすべき責任を定め、アイドリングストップを義務付けました。より多くのドライバーに排気ガスの削減に向けた取り組みを実践してもらうよう、今後も積極的に働き掛けていく考えです。

● 一人ひとりの取り組みが重要 ●

特別な装置の必要がなく、誰にでもすぐに行えるアイドリングストップは、環境に優しい運転の仕方「エコドライブ」の取り組みの一つです。これ以上の地球環境の悪化に歯止めをかけるためには、一人ひとりの日常的な実践が欠かせません。皆さんも今日から、次のページで紹介するエコドライブを心掛けてください。

今すぐ実践！
①

アイドリングストップ

誰にでも手軽に実行できる地球温暖化の防止策の一つとして、平成8年に環境省(当時は環境庁)の呼び掛けで始まったのが「アイドリングストップ」運動です。

Q アイドリングストップって何？

A 自動車が走っているとき以外は、エンジンを止めること。「アイドリング」とは、エンジンを掛けっ放しにしている状態をいいます。

例えばこんなときに実践を！

- ◇コンビニやスーパーなどで買い物をするとき。
- ◇車内で人を待っているとき。
- ◇荷物の積み降ろしをするとき。

Q バッテリーは大丈夫？

A 自動車のバッテリーは性能が向上しているので、特に問題はありません。ただし、エンジンを止めている間にエアコンやステレオを使用

すると、バッテリーに負担がかかるので注意しましょう。

アイドリングストップの効果

車1台が毎日10分間アイドリングストップを実行すると…

1年間でこれだけ節約	乗用車	燃料	約50リットル
		燃料代	約5,000円
	大型車	燃料	約110リットル
		燃料代	約8,300円

これが市内の自動車保有台数約98万台では…

1年間でこれだけ節約・削減	燃料	約48,000キロリットル (ドラム缶約240,000本分)
	二酸化炭素	約112,000トン (市民約16,000人分の年間排出量分)



<トメマル君>
札幌市のアイドリングストップマスコットキャラクター